

KAKUYA OHASHI  
AND DANCERS

2024.11.7-9  
EARTH+GALLERY

<https://dancehardcore.com/>

大橋可也&ダンサーズ  
新作公演

くだっていき、くだっている  
記憶の階段を、いつまでも

おりていき、おりている  
身体の奥底へ、どこまでも

無数の私とともに  
細く、深く、密やかに

# DESCEND

無数の私とともに

細く、深く、密やかに

出演

阿竹花子

横山八枝子

高橋由佳

高橋由佳

ヒラトケンジ

今井琴美

大橋可也

Kakuya

Ohashi

and Dancers

大橋可也 & Dancers

DESCEND



# DESCEND

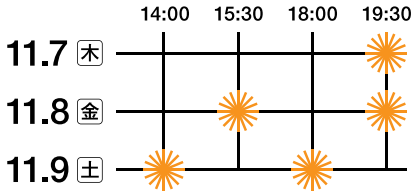
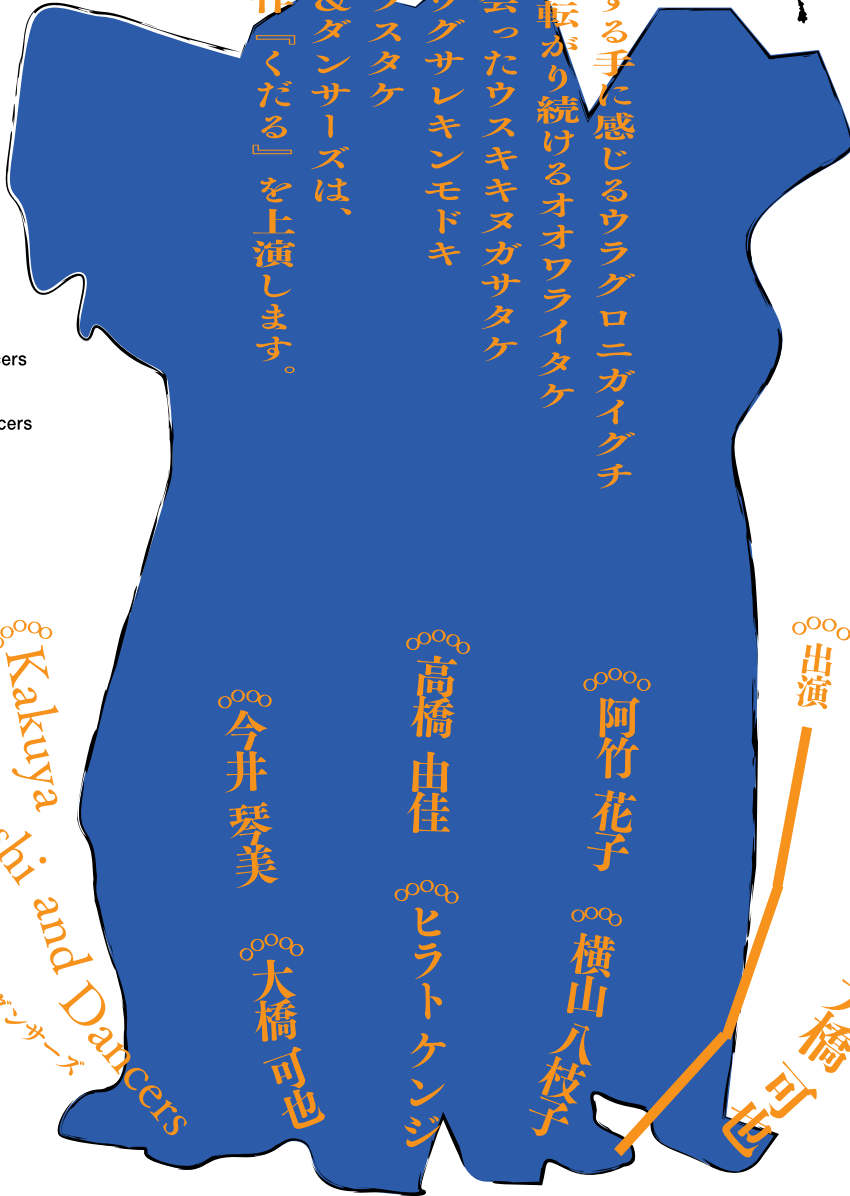
# 2024.11.7-9 EARTH+GALLERY

## 大橋可也&ダンサーズ

大橋可也&ダンサーズ（おおはしかくやあんどだんさーず）  
 2009年、振付家大橋可也を中心に結成。  
 暗黒舞踏の方法論を基に現代社会の身体性を追究する作品をつくり続けるハードコアコンテンポラリーダンスカンパニー。  
 代表作に、秋葉原連続殺傷事件に想を得た『帝国 エリアル』（2008年、国立劇場）、  
 飛浩隆の長編小説に取り組んだ『グラン・ヴァカンス』（2013年、シアタートラト）、  
 SF作家長谷敏司とのコラボレーション『プロトコル オブ・ヒューマニティ』（2016年、EARTH+GALLERY）、  
 ドラマトウルク長島確とのリサーチプロジェクト『ザ・ワールド』（2014年〜2021年、江東区各所）がある。



リーチフオークリフトを運転する手に感じるウラグロニガイグチ  
 オデーサ（オデッサ）の階段を転がり続けるオオワライタケ  
 バブルに浮かれる六本木で出会ったウススキヌガサタケ  
 大西洋の氷海に沈むロクシヨウグサレキンモドキ  
 広大な砂漠に取り残されたカラスタケ  
 結成25周年を迎えた大橋可也&ダンサーズは、  
 キノコとともに記憶を巡る新作『くだる』を上演します。



11月7日（木） 19:30  
 11月8日（金） 15:30 / 19:30  
 11月9日（土） 14:00 / 18:00  
 開場は開演の30分前 / 上演予定時間：90分

☀️ チケット  
 料金：3500円  
 チケット予約▼  
 大橋可也&ダンサーズオンラインストア  
<https://dancehardcore.stores.jp/>



☀️ 問い合わせ  
 大橋可也&ダンサーズ  
[office@dancehardcore.com](mailto:office@dancehardcore.com)  
 X▼  
[x.com/DancersOffice](https://x.com/DancersOffice)  
 Facebook▼  
[facebook.com/kakuyaohashianddancers](https://facebook.com/kakuyaohashianddancers)  
 Instagram▼  
[instagram.com/kakuyaohashianddancers](https://instagram.com/kakuyaohashianddancers)

<https://dancehardcore.com/>

音楽：涌井智仁 照明：遠藤清敏 衣装：るう（ROCCA WORKS）  
 グラフィックデザイン：古郡稔 広報：星茉里 もろもろ：皆木正純

主催：一般社団法人大橋可也&ダンサーズ  
 協力：公益財団法人セゾン文化財団  
 助成：公益財団法人東京都歴史文化財団  
 アーツカウンシル東京  
 【東京ライブ・ステージ応援助成】 ARTS COUNCIL TOKYO

会場：EARTH+GALLERY  
 東京都江東区木場3丁目18-17 1F

● 駅から会場までのアクセス  
 東西線 木場駅 3番出口から 徒歩6分  
 東西線 大江戸線 門前仲町駅 1番出口から 徒歩10分

